

神奈川県スポーツ少年団創設50周年記念式典

神奈川県スポーツ少年団は、日本スポーツ少年団創設から1年後の、昭和38年に創設され、平成26年2月に50周年を迎えました。

この半世紀の間に、子どもを取り巻く環境が著しく変化しましたが、本県スポーツ少年団が創設50周年を迎えることができた背景には、スポーツによる青少年の健全育成を目的に、地域において地道に活動を続けてこられた多くの方々の情熱の上に、成り立っていることを忘れてはなりません。

この先人たちの功績を讃えるとともに、本県のスポーツ少年団が今後、更なる発展を図るために、平成25年度に神奈川県スポーツ少年団創設50周年記念事業を展開し、記念事業の集大成として、平成26年2月22日（土）に茅ヶ崎市民文化会館で、関係者280余名のご出席をいただいた記念式典が開催されました。

冒頭にアトラクションとして、地元の茅ヶ崎市スポーツ少年団所属の「湘南正拳クラブスポーツ少年団」による空手道の形の模範演技が行われ、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい演技を会場の皆様にご披露いただきました。



続きまして、「指導者に伝えたいメッセージ」と題し、第18回オリンピック競技大会（1964/東京）のレスリング競技フリースタイル・フライ級の金メダリストであります吉田義勝氏による記念講演が行われました。

記念講演終了後に、改めて本県スポーツ少年団本部長で、創設50周年記念事業実行委員会田中義副会長の開会の辞により、記念式典の開会となりました。

国歌斉唱の後、記念事業実行委員会の山下泰裕会長が式辞を述べ、来賓として、ご出席いただきました黒岩祐治神奈川県知事から祝辞として「神奈川県スポーツ少年団が創設50周年を迎えられ、誠にありがとうございます。この後、青少年のスポーツ活動にご尽力された皆様の表彰が行われます。長い間、誠ににお疲れ様でした。只今、主催者であります山下会長からは、いじめ防止のためにも青少年スポーツの振興が大切であるとお話がありました。スポーツで勝ち続ける事は出来ません。負ける事の痛みを皆が知っており、いじめ防止に繋がる人間のやさしい心を育むためにもスポーツは、大きな力を持っています。

これからもこの神奈川で、スポーツに親しむ多くの青少年と素晴らしいスポーツ精神を育て上げながら、いのち輝く優しい気持ちをもった輪が広がる神奈川を皆様とともに創り上げていきたいと思っておりますので、皆様方の更なるご活躍を心から祈念いたします。」と祝辞が述べられました。



【黒岩神奈川県知事】

さらに地元の茅ヶ崎市の木村竹彦副市長のご祝辞、そして、日本スポーツ少年団坂本祐之輔本部長のビデオレターが披露されました。

その後、記念事業実行委員会委員で県スポーツ少年団緒方武人副本部長から創設50周年記念事業の報告が行われ、マスコットキャラクター入賞者の表彰が行われました。

表彰式では、はじめに創設50周年記念表彰として、特別功労者が7名、感謝状が2企業、8団体と24市町のスポーツ少年団に、続いて優秀団として132団、功労者として256名の方々に對しまして記念事業実行委員会の山下泰裕会長から賞状が授与されました。

次に平成25年度の表彰として、第40回優良スポーツ少年団表彰の6団、第27回スポーツ少年団指導者表彰の26名、日本スポーツ少年団顕彰指導者表彰の3名の方々に県スポーツ少年団の田中義本部長から賞状と記念品が授与されました。

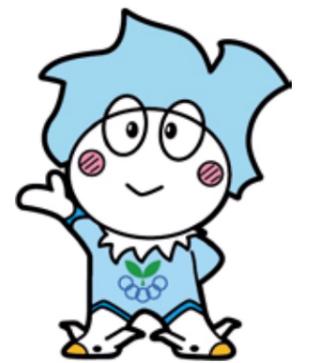
賞状授与後は、創設50周年記念表彰、平成25年度表彰の両表彰者を代表して、茅ヶ崎市の森谷義明団長から謝辞が述べられました。

表彰後は、3月に行われる全国スポーツ少年団剣道交流大会、バレーボール交流大会に参加する指導者、団員の激励式が行われ、剣道交流大会の個人戦に出場する田中雄也さんから力強い選手宣誓が行われました。

式典終了後は、会場を茅ヶ崎市コミュニティーホールに移し、記念事業実行委員会副会長の亀ヶ谷修県体育協会副会長の乾杯のご発声により、来賓としてお越しいただきました都県スポーツ少年団の役員の皆様を交えレセプションが行われました。

創設50周年を迎えた本県スポーツ少年団が今後更なる発展を図るためには、様々な困難や課題がありますが、市町スポーツ少年団本部をはじめ、関係の方々とともに、まずはできることから実行し、一歩を踏み出すことが新たな50年に向けてのスタートであると思えます。

2020年には、東京オリンピック・パラリンピック大会が開催され、必然的にスポーツに対する関心が高まっていくと考えられます。スポーツ少年団の活動がさらに充実、発展できますよう、関係の皆様方のご理解とご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。



【カナッピー】

神奈川県スポーツ少年団創設50周年記念表彰

【特別功労者】

保坂周助 馬飼野正治 添田高明 一柳和夫
片岡次夫 石山昭夫 折原房男

【感謝状】

大塚製薬株式会社 横浜支店	神奈川県新聞社
神奈川県少年野球連盟学童部	神奈川県小学生バレーボール連盟
神奈川県ミニバスケットボール連盟	神奈川県小学生バドミントン連盟
神奈川県柔道連盟	神奈川県剣道連盟
神奈川県空手道連盟	神奈川県卓球協会
横浜ジュニアスポーツクラブアソシエーション	川崎市スポーツ少年団
横須賀市スポーツ少年団	平塚市スポーツ少年団
鎌倉市スポーツ少年団	藤沢市スポーツ少年団
小田原市スポーツ少年団	茅ヶ崎市スポーツ少年団
逗子市スポーツ少年団	相模原市スポーツ少年団
三浦市スポーツ少年団	秦野市スポーツ少年団
厚木市スポーツ少年団	大和市スポーツ少年団
伊勢原市スポーツ少年団	えびな少年少女スポーツクラブスポーツ少年団
座間市スポーツ少年団	綾瀬市スポーツ少年団
寒川町スポーツ少年団	大磯町スポーツ少年団
松田町スポーツ少年団	中井町スポーツ少年団
湯河原町スポーツ少年団	愛川町スポーツ少年団

【優秀団】

(スポーツ少年団省略・順不同)

《横浜市》		
かもめ		
《川崎市》		
多摩柔道	ファイヤーズ	さぎぬまサッカー
神木本町バレーボール	向剣道	虹ヶ丘バドミントンクラブ
南百合丘サッカー	銀河スポーツクラブ	大島シェルズサッカークラブ
柿生青少年柔道会	養誠館	
《横須賀市》		
久里浜剣士会第1	久里浜剣士会第2	夏島第1
《平塚市》		
平塚市武道		

《鎌倉市》

おなりサッカー

《藤沢市》

秋葉台サッカー

明治フリーバーズ

遠藤道場

善行サッカー

湘南ブルーサンダース

鶴洋アーセナル

大道バドミントン

つかさサッカークラブ

新林サッカー友の会

高谷少年野球クラブ

F C 高谷04サッカー

富士見台サッカー

大清水バドミントン

大越サッカー

大道サッカー

藤沢市水泳協会ジュニア

滝の沢ロビンス

大濤会湘濤塾

駒寄ツイングス

《小田原市》

小田原ベアーズ

《茅ヶ崎市》

松浪

鶴が台スターズ

ニューライフレッドウィングス

梅田

柳島ミニバスケットボール

《逗子市》

柳陰

池子パイレーツ

《相模原市》

大野北少年柔道教室

上溝剣友会

鶴南フットボールクラブ

村岡キッカーズ

F C 湘南辻堂

羽鳥サッカー

善行リトルエンゼルス

善行野球

秋葉台バドミントン

藤沢 F C

藤沢本町ミニバスケットボール

辻堂少年野球クラブ

長後バドミントン

辻堂イスタンジュニアズ

藤沢シャインズ

フレンドリークラブ湘南

善行大越 FROGS バレーボール

六会レッズ

富士見台ベアーズ

トータスクラブ

鶴沼サッカー

本町サッカー

藤沢ラグビースクール

石井道場

明治ミニバスケットボール

明治オリオンズ

御所見バレーボール

藤沢スカイバレーボール

羽鳥バレーボール

藤沢 J V C

スカイブルーサッカー

藤沢大庭 F C

小糸サッカー

スカイライクバレーボール

小糸バドミントン

富士見台ミニバスケットボール

小川道場

F C 大庭レディース

湘南 222 天神ミニバスケットボール

親和

今宿少年野球部

鶴嶺ストロングボーイズ

香川

茅ヶ崎剣心会

平和

三ヶ丘

美住

沼間グリーンファイターズ

小坪マリナーズ

上溝柔道教室

相模ブルーバッズ

《秦野市》

秦野本町	リトルジャイアンツ	秦野ペッカーズ
秦野東	秦野乗馬	コメッツ
渋沢	剣修会	

《厚木市》

南毛利柔道

《大和市》

桜ヶ丘ヴィクトーズ	ホワイトライオンズ	緑野ピンチーズ
ブルースターズ	北大和ドリームス	ジャガーズ
レッズ	桜ヶ丘スラッガーズ	

《伊勢原市》

竹園ジャークス少年野球チーム	緑台少年野球教室	東富岡ファイターズ
リトルヤングーズ	成瀬少年野球教室	成瀬サッカー
比々多少年野球部	比々多(サッカー部/山王 JFC)	スカイファイターズ
東高森リトルベアーズ		

《海老名市》

柏ヶ谷

《座間市》

さがみサンダース	座間ニュースターズ	座間パワーズ
----------	-----------	--------

《寒川町》

室田道場	寒川ミニバスケットボールクラブ
------	-----------------

【功労者】

(敬称略・順不同)

《横浜市》

堤 文 治	佐 藤 伊 七	吉 田 信 彦	堀 川 長 彦
川 口 実	中 村 崇 能	小田部 俊 幸	遠 藤 康 則
中 田 法 子			

《川崎市》

車 耕 作	松 澤 彰	森 田 一 男	中 村 紀美子
加 藤 早 苗	木 下 和 代		

《横須賀市》

千 葉 光 朗	千 葉 啓 伸	千 葉 康 宏	川 崎 五 郎
---------	---------	---------	---------

《平塚市》

相 原 厚	落 合 恒 夫	河 野 紀代子	坂 田 良 三
二 宮 ツ 子	大 羽 顕 稔	曾根田 忍	洲之内 高 男

《鎌倉市》

佐々木 信 爾	服 部 克 彦
---------	---------

《藤沢市》

小 野 隆 弘	秋 元 けさ子	村 山 昭 彦	尾 形 友 博
村 岡 泰 孝	蔵 内 隆 良	福 原 清 勝	菅 原 圭 也
河 西 博 康	黄 瀬 直 彦	中 川 晶 裕	橋之口 清 巳
初鹿野 和 生	宮 本 真 路	木 村 裕	笈 川 修 三
谷 川 秀 史	原 辰 次	渡 辺 千 春	平 井 護
飯 塚 健一郎	岡 本 義 輝	加 藤 明 彦	金 子 幸 治
沢 野 文 生	三 宅 洋	吉 倉 俊 幸	宮 崎 文 英
宮 崎 義 光	厚 味 義 一	兼 子 裕 司	富 田 好 郎
森 憲 一	丸 林 裕 司	小 堀 朋 衛	小 浜 豊
西 野 賢 二	西 尾 敏 雄	橋 本 幸 一	門 脇 秀 高
鴻 野 久 雄	笠 松 文 雄	川 島 浩	木 澤 充 泰
中 野 行 博	宮 坂 俊 徳	宇 野 俊 哉	橋 本 利 男
小 島 敏 明	篠 原 靖	鈴 木 俊 典	藤 原 宏 之
渡 辺 純 一	牧 島 正 倬	松 本 健 一	青 木 公 郎
高 橋 三 夫	小 玉 誠	筒 井 富 夫	田 村 隆
石 田 忍	高 野 正 晴	山 城 斉	渡 辺 勝 美
梅 井 和 哉	井 上 清	三 好 哲 次	谷 口 三 千 也
福 田 達 夫	松 角 和 雄	海 沼 茂 男	三 角 恵 美 子
佐々木 貴	佐々木 孝 悦	長谷川 正 忠	的 場 康 弘
石 井 洋 秀	桜 井 忍	福 田 光 春	小 川 明
杉 山 勝 之	常 盤 和 義	西 村 義 幸	今 村 も え こ
岩 倉 高 志			

《小田原市》

鬼 崎 正 義	神 野 守	大 竹 巖	星 野 勝 利
---------	-------	-------	---------

《茅ヶ崎市》

櫻 井 武 一	吉 田 良 平	新 倉 哲 也	関 彰 市 郎
小 澤 尚 志	坂 口 裕 直	今 津 典 久	奥野木 芳 昭
加 藤 鶴 男	小 林 正 道	徳 井 義 智	森 茂 好
前 田 武 久	小 川 政 巳	山 口 正 雄	高 鷲 真 俊
大八木 慎一郎	泉 初 夫	門 田 俊 樹	大 野 幸 二
阿 部 敏 廣	山 口 日 出 男	滝 口 理 朗	山 浦 文 夫
小 矢 観 音 七 郎	久 門 聖 史	田 尻 茂 行	鈴 木 誠
増 川 博 久	清 水 信 義	湯 川 亘	米 山 二 三 男
川 口 茂 之	鎌 田 重 夫	片 桐 雅 夫	高 橋 昭 徳
高 橋 世 二	深 澤 萬 次 郎	田 中 五 郎	佐 々 兼 一 郎
五十嵐 俊 和	鈴 木 早 苗	大 西 要	芦 葉 賀 代 子
田 中 孝 夫	難 波 毅	高 橋 雄 二	小 林 信 博
嶋 田 紀 夫	瀬 口 学	岩 本 光 尚	森 谷 義 明

緒方武人	荻野昌男	奥沢徹	鈴木啓之
細川正明	細川和子	矢口博	原屋敷富男
田中両平	板橋康弘		
《逗子市》			
佐藤昇	垣生清矩	酒井博	渡辺英道
高山啓市	石真一	山中武文	三留良一
東弘之	野際基実	後藤勇	高橋康
《相模原市》			
佐々木英典	込山正義	港谷國昭	岩城利之
芳賀靖夫	高橋守久		
《秦野市》			
今井茂文	小室堅司	飯塚雄三	小室栄一
若林秀夫	田中義明	横川光雄	萩原大義
大森才次郎	福間文治	田中聡	今野力
大西淳	高橋節春	長啓子	小山田良弘
《厚木市》			
安藤和徳			
《大和市》			
姉崎正男	藤田俊明	穴澤康孝	角川信雄
高見澤秀久	高見澤孝子	高橋亮二	清水貞夫
豊田雄二	大塚靖章	浅見誠	島田龍夫
濱真吾	松沼憲次	佐々木道雄	神村政男
山田恒彦	八木敏博	高橋浩	藤田礼子
仲田十三	星野繁		
《伊勢原市》			
松藤保男	村上正	小山美恵子	佐々木弘志
中村和重	島崎孝一	柴泰一	広川彰児
加藤友光	藤田雅之	逆井則夫	
《海老名市》			
石井恒夫			
《座間市》			
小山利一	和田泰弘	角方和利	本間信一
及川士			
《寒川町》			
森茂之	浅野俊二		